



「まつぶし町民まつり2016」を開催しました

10月16日、松伏記念公園で開催し、晴天の下、28,000人の来場者がステージや出店、各種イベントなどの催しを楽しみました。

また、会場内特設ブースにおいて、東日本大震災の被災地である宮城県山元町のりんごの販売を行い、山元町のPRキャラクター「ホッキーくん」も応援に駆けつけました。まつぶし〇×クイズは多くの参加者で賑わい、勝ち残った10名のまつぶしものしり博士には松伏町推奨特産品などのスイーツセットと山元町のりんごセットが贈られました。



「松伏町防災訓練」を開催しました

10月2日、まつぶし緑の丘公園で、大規模地震の発生を想定した防災訓練を実施しました。訓練には、町及び関係機関、地域住民など、合わせて約300人が参加しました。「自助」、「共助」、「公助」の考えを取り入れ、地域を守るため、互いが連携し役割を補うことを念頭に、実践に即した訓練を行いました。



「第25回埼葛人権を考えるつどい」が開催されました

10月13日、人権意識の高揚と正しい理解を図ることを目的に、久喜総合文化会館で開催され、約5,700人が来場しました。会場には、人権に思いを寄せた「10万人のメッセージ」や被災地の復興を願い作成された「折り鶴」が飾られ、会場全体を華やかに演出していました。



「湯沢ウォーキング」を開催しました

10月8日、30名が参加者し、湯沢高原パノラマパークで1時間のミニトレッキングコースを回り、歴史民俗資料館「雪国館」を見学しました。

当事業は、町民の健康と体力増進を図ることと平成24年10月に災害協定を締結した湯沢町への理解を深めることを目的として行われています。



マッパーが大宮アルディージャイベントにゆる玉応援団の一員として参加しました

9月17日、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われ、ゆる玉応援団のメンバーと一緒にイベントを盛り上げました。